

王

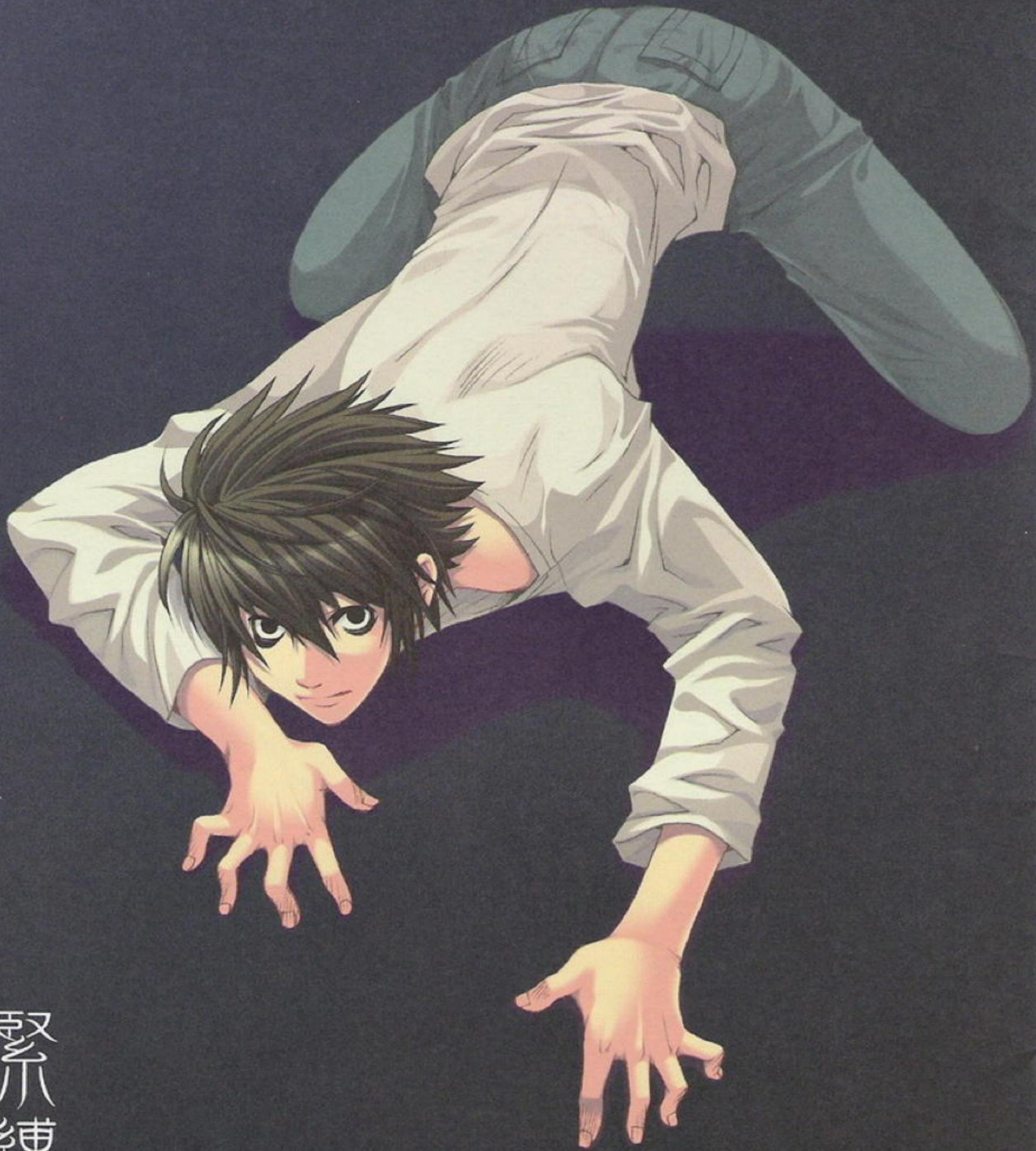
緊



子

LX キラ 18禁変態Iロス・ノベルゲーム
予告本・イラスト集

縛



緊縛王子

十八禁PCノベルゲーム・予告編

前記

Start →

椎 = 初めましてコンパチ。「ORANGE PEKOE」の神宮椎太と申します。

文 = 同じくこんにちはの初めまして!! 「ORANGE PEKOE」2号、もとい、総担当の佐藤文也です!
いや、しかし、12月までからエンディングか。とうとう下21本出たかよ。椎太さん!!

椎 = くだらね! 前々から7冊の本は憧れてましたが、「DEATH NOTE」で
出た事になんか嬉しいもんですね。おしくたやに合ってます... (ホロリ)

文 = 椎太さん、頑張ってますね... (ホロリ)。おかげで横線のホロリからぬりやら、すっごく
エロくなって不感傷です(笑)。今回は俺の発売前の予告本と書評誌ですが、本編のゲームは
さらにエロく作ってます。不変です。その香りは少しでもこの本からかきとりたいから書いてほしい

椎 = 桂、ペーパーワーカーで7冊の本は憧れてました。告知を兼ねてイラスト制作もお願いしました。
文也から原画を受け取る時はいい、心拍数がスゴい事になります。
色々お話を聞くとエロくは、更に「レキ」が面白いな。「コレ、ヤバい...!!!」ス... (笑)

文 = 「コレ、ヤバい...!!!」って(笑)。でも死ぬめりあがってまてトラスト見てそう思いました。おは!! (笑)の
ま、せん感じなので、お互い描いて渡してぬり渡して、かなりモエながら楽しく作業ができましたよ。
ふふ。そうそう、これからの本編、ゲーム制作に力添えとって楽しんで可っ。
心拍数とはないうえに気を付けたい。Tビビ~(笑)
と320本作。椎太さんもお互いL×千というキャラにアタは場モエなんでしょうか... タイトルのごとく
かなりSMなやつ! SMなやつ...!! 内容が!!!

権: SMのシーンはあつたが、さうかと言て巻頭の一方的な「HENTAL☆エロス」ではないかと。昔、高校の友人に「SMは信頼関係がねえと×」とか聞いたのですが、この二人にさういふのがあるかと言て、「...? だれが?」。誰か、凄惨な痛々しいシーンが好きな人です。(書いちゃった) ねえ、Lの攻撃性に重きを置いた内容に決まらず。あんなに「L」のイメージが壊れない。ピエ月はさあ、キヲ様をいたる貴様...。LXキヲ萌えすぎ!!! (はあはあ)

文: 信頼関係... どうですか、LXキヲにはさあはあですかね。(しかし権さん、高橋さんの話題じゃないと思われ(笑)). 変態... 確かに一番いいのはそれと... ピエスとかほめていってちよとキツかなと思いきす汗。

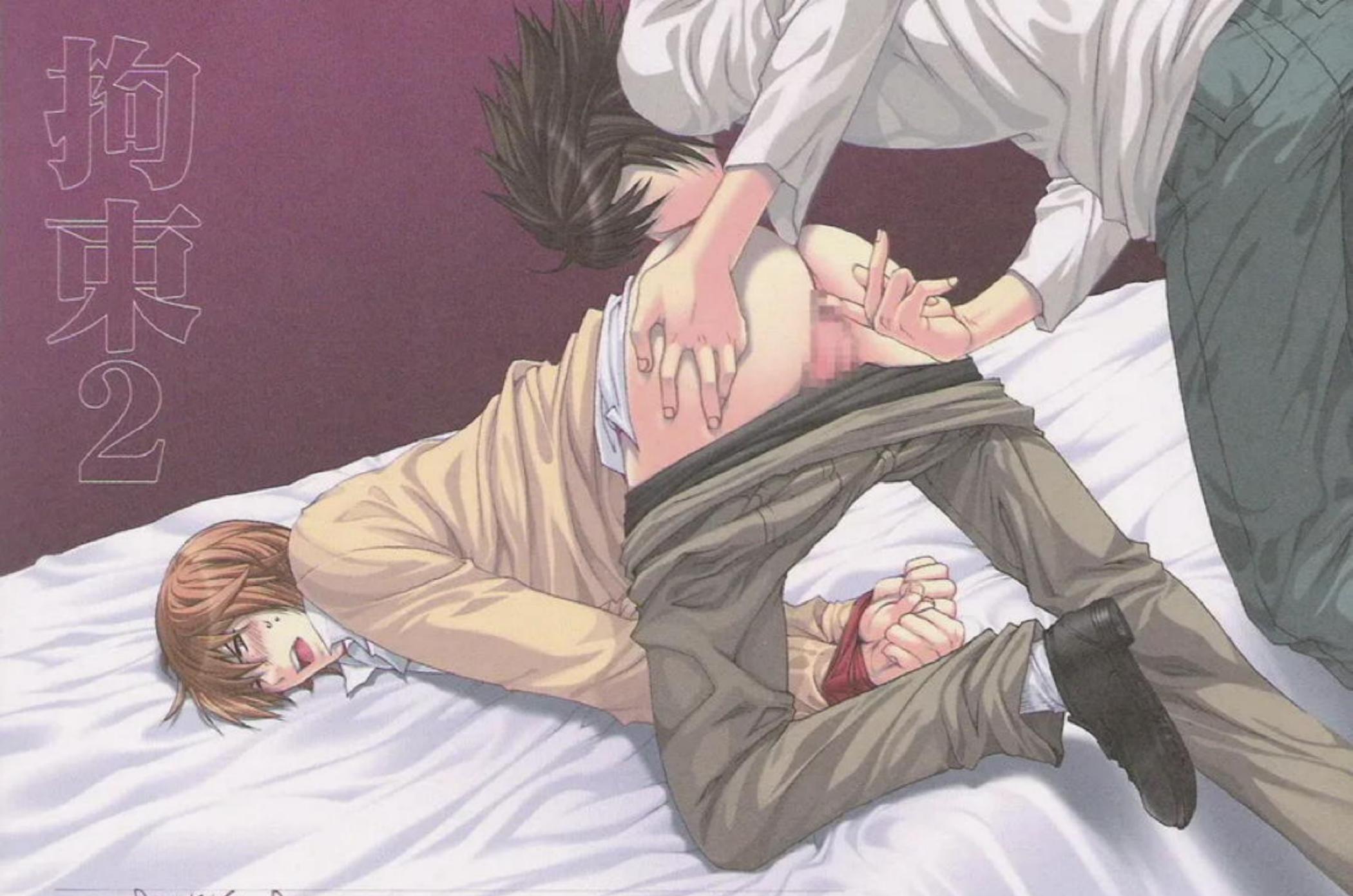
今日午の2人が作る上で、最初のコンセプトは「アツアツ」だったのかな。これは二人ともLX月とかなくLXキヲで 総合一致したな! はあはあ。アツアツのあつキヲ様かLに あつておこな事を... はあはあ!!!

権: 屈辱と羞恥にうなづけるキヲ様...!!! (はあはあ) LXキヲは「L」で来ちゃったから。ガムはさあはあキヲ様と HENTAL☆エロスさん系に決まってる。その一部分を、お話を交えてながらイラストで御紹介! はあはあ、御覧下さいませ〜!!!

文: 下見ませ〜 (アツアツの風味)。



拘束2



☆指挿入☆

権：Lの指が痛いからさ。「挿入する」の役-共はかたがた、
「この指回転させることでエロイ」
非にモワッなルロ-に...!!!

文： そう、この最初の手首のルロ-に2つおんておね。普通に指を挿入すると、下からズレるから。
で、どっちがエロいかな?となて、結局後者になんスよね。
でも、別な指-手首使いはLの基本ですから!!

権：Lは指で相手のイカせを助けてさ。(セクス〜...)
月の手首もこの握業通、股をくぐらせるよエロくなるとね。

文： 単に遠近法から逃げてたEとかもいれまじか... (汗)
ちねかに指を挿入するのは日本人のオウタイです。く...くじくは 設定でその権太さん!!
このルロ-の月がセリフが読めたり入!

権： 視察、盛ッておね! 3 月の尻に挿-ル指を盛ッて段々下へく...
勿論キヲ様は処女です。

文： はうら!! 盛-おねた!!! 何かなキヲ様はLは... 挿入するかな? 挿入するかな?
じりまんた-な... いちめんた-かな...。手首をしまりね 後3をあの舌俵で
もて遊ばせようかな... (挿-おねた... (知)
Lには 思いやりゆで 挿入を立てはいい入! <おねた>「ちゅっ!

権： この初体験はLの...、そのまもろおねた...。Lおねた...が
起るおねた。これ以上はセリフになるので「言えませんが、月は確実に
いれおねた。おねたおねたおねたエロいおねた。

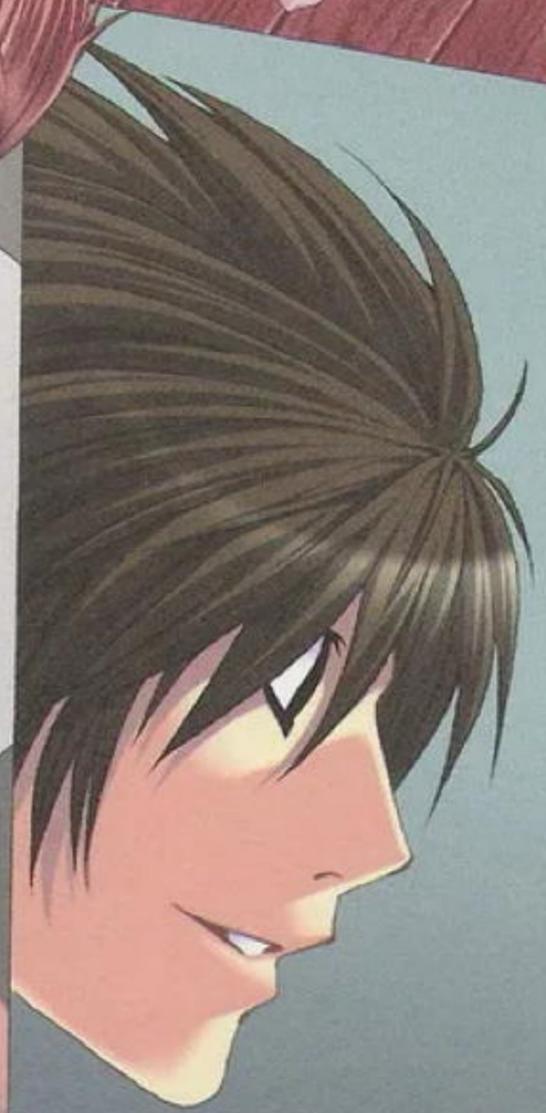
文： ... 今... 「おねたおねたおねた!!!」とつねに、おねたおねたおねたおねたおねた...
ここに語れるのが辛(1...!!) (おねた)
これ以上 書くに 本気でしつこいおねたので、7 次は手首... (おねたおねた)



好奇心

絵・佐藤文 作&塗り・神宮雅太

はあ……



一回

……！何回すれば
気が済むんだ……！

ワキ

手

ハキ

夜神くんの限界を
知りたいと思ひまして

あ……っ！

この、
変態……っ！

手がお気に
召さないようでしたら
口でしてあげますよ？

私は

貴方の
全てが
知りたい

あああ……
……っ！

びびん
びびん

よく

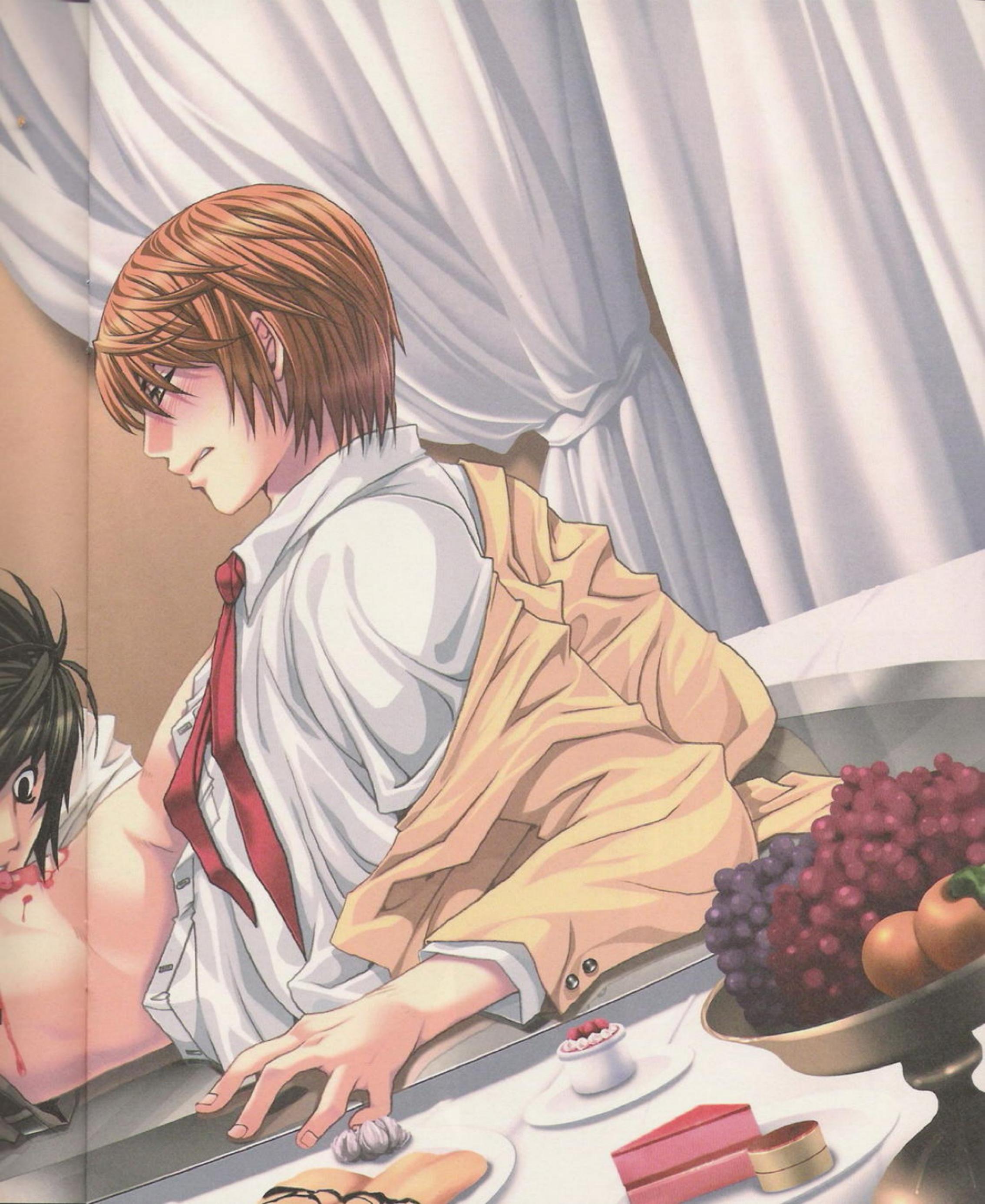
録れています

今の夜神くん
の表情……
ちよつと
来ました

あっ

はあ
ほっ

★ END ★



「ひあっ！」

僕のへそに何か冷やりとした物が垂らされた。

「コアントローです」

いつ、どこから持ち出したのか。竜崎はつまんだ小瓶を僕の腹に傾けていた。

それはまるで赤い糸のように。

溢れた液体が一筋、脇腹を伝っていく。

空になった瓶を置くと、竜崎は頭を下げて舌を伸ばして。

「ああ！！！」

窪みに口付けてきた。

「あ、あ！……あ…！いや、だ…！」

くちゅくちゅと音を立てて、舌をねじ込ませてくる。

得体の知れないその感触に、体がそくそくと震えた。

溢れた液体の軌跡を、竜崎の赤い舌が辿る。

「う……………！」

ペロリと目の前で舌なめずりをされる。

そして竜崎は、すぐ脇の『何か』を手を取った。

「幼い頃はパティシエに憧れてもいました」

相変わらずの無表情だったけれど。

はちきれんばかりにクリームの話まった絞り袋を持っている竜崎は、

嬉々としてデコレーションを始めている。

僕の腹部から。

「ケーキは芸術品です。全く同じ物なら作れるかもしれませんが

ゼロから作るとなると話は別です。私にはそのセンスがない」

次々と絞り出される様子を直視出来ずに、僕は目をそらした。

中途半端に冷たい感触がじわじわと広がっていく。

「だから、私は専ら食べる方だけを楽しんでいます」

「ふ……………」

「スイーツは味を楽しむと共に、見た目の美しさを楽しむ事も重要です。

イメージに合った物を作るというのは、私からしてみれば至難の技です。

配色を考えたり、季節に合わせたフルーツを盛り込んだり。」

「……目で楽しませた後は、舌を楽しませる……。

あの小さな立体には、驚くほどの情熱が込められているのですよ」

「はあ……」

気が遠くなりそうた。

「私にとっては、宝石よりも価値がある……………。あ。夜神くんは好きな果物とかありますか？」

「……………」

「では私が適当に。……それで話の続きですが……………」

～「緊縛王子」本編シナリオより抜粋～



殺意は究極の愛情表現。

WEEKLY JUMP
DEATH NOTE
FAN BOOK
VOL.001
2005.FEB
ORANGE PEKOE